

第128回日本森林学会大会学生ポスター賞の受賞について

平成29年4月10日

生命環境科学研究科

本学生命環境科学研究科環境科学専攻樹木保全学専門種目の院生が、第128回日本森林学会大会において学生ポスター賞を受賞したので、下記のとおり報告いたします。

記

1 受賞者名

環境科学専攻博士前期課程2回生 中川 拓真

2 受賞演題名

「スギ精英樹における水分生理特性の系統間差異」

3 受賞年月日

平成29年3月27日

※平成29年3月26日～29日に鹿児島市・鹿児島大学において第128回日本森林学会大会が開催された。口頭発表360件、ポスター発表526件（学生によるポスター発表は191件）であった。学生によるポスター発表のうち24件が受賞した。

(参考)

日本森林学会

日本森林学会は、1914年（大正3年）に林学会として創立され、森林・林業を総合的に扱う日本で唯一の学会です。林学会は、日本林学会、日本森林学会と改称し、今回の大会で128回をむかえた歴史ある学会です。対象とする研究領域は、森林の動植物や微生物の分類・生態・生理・遺伝および森林の水や土に関する基礎科学はもとより、森林の水源かん養や山地災害防止、森林の更新や保育、森林生物の保護管理、森林資源の解析、林業の経営や政策、森林風致、林業機械や森林作業、特用林産の研究など広範かつ多彩な応用科学の分野が含まれています。会員数は約3,000名です。